

2024 年 10 月 28 日

インテュイティブサージカル合同会社の Certification 取得のための
症例見学施設条件の変更のお知らせ

ロボット支援手術の普及状況を踏まえて検討・交渉をした結果、インテュイティブサージカル合同会社の Certification 取得のための症例見学施設の条件を変更することになりましたので、お知らせいたします。

これまで、Certification 取得のためにはメンターサイトでの症例見学が必須でしたが、2024 年 10 月 28 日以降、下記の通り状況に応じて症例見学先の条件が緩和されます。ただし、泌尿器科および呼吸器外科の症例見学先は、引き続きすべての状況においてメンターサイトとします。内容にご不明点がございましたら、インテュイティブサージカル合同会社へお問い合わせください。今後とも、安全なロボット支援手術の導入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

	導入施設の状況	症例見学先
1	導入済み施設/導入済み診療科の導入済み臓器における新規術者	自施設（導入済み診療科の同臓器の手術） もしくは メンターサイト
2	導入済み施設/導入済み診療科の別臓器における新規術者 （未導入の臓器）	自施設（導入済み診療科の別臓器の手術） もしくは メンターサイト 例：胃で導入済みの施設において、大腸を開始する術者が Certification を取得のための症例見学は、胃の症例でよい。
3	導入済み施設で、 新規に診療科の立ち上げ	当該診療科のプロクター（導入予定臓器）がいる施設 もしくは メンターサイト
4	新規導入する施設	メンターサイト ※術者だけでなく、メディカルスタッフ等の見学も必要なため。

注 1 診療科：消化器外科、婦人科 等を指します。

注 2 臓器：食道・胃・大腸・膵臓・肝臓 等を指します。

注 3 メンターサイト：企業の認定した症例見学施設

注 4 対象機種：da Vinci S サージカルシステム、da Vinci Si サージカルシステム、
da Vinci X サージカルシステム、da Vinci Xi サージカルシステム

以上

一般社団法人 日本内視鏡外科学会

理事長 北川 雄光

ロボット支援手術検討委員会 委員長 宇山 一朗